

## 大切なものを守るために 消防団夏季訓練

7月7日石田沢防災センターで、松島町消防団夏季訓練を実施しました。

団員達は松島消防署員から、消防ポンプ操作及びホース延長要領、規律訓練の指導を受けたのち、火災を想定した放水訓練を実施しました。

今年に入り町内では火災が連続して発生しています。町民の皆様大切な命・財産を守るため、消防署や各種団体、町民の皆様と連携し、松島町消防団が地域防災力の要として「災害に強いまちづくり」を牽引していけるよう今後も活動に取り組んで参ります。

※松島町消防団員募集中（男女不問）

▶問合先：総務課環境防災班 ☎354-5782



## 令和6年度 第1回まつの市が 開催されました

6月30日、文化観光交流館駐車場を会場に、第1回まつの市が開催されました。会場には旬の野菜を始め、農産物の加工品や地元の食材をつかった地場産品、キッチンカーによる飲食物の販売、お子様お楽しみコーナーとしてかき氷の無料配布やスーパーボールすくいなど総勢12店舗が出店し、多くの買い物客で賑わいました。

またステージでは、餅まきやどんぐり松ちゃんとのじゃんけん大会など楽しいイベントが盛り沢山となりました。次回のまつの市は、9月29日@に石田沢防災センター駐車場で開催予定です。



## お茶会に参加しました

6月26日、高城保育所でお茶会が開催され年長さんクラス20名が参加しました。お茶の先生にお茶をたててもらった後、先生のお手本を見ながら、茶わんの回し方やお辞儀の仕方といった作法を教わりました。

お茶を飲み終えた子どもたちからは、「おいしかった」「苦くなかった」との声が聞かれました。日本の伝統文化に触れ親しみ、茶道の心得であるお互いを思い合う気持ちの大切さを学びました。



## 租税教室を開催しました

租税教室は、税金の意義・役割を正しく学ぶことを目的として、町内の小・中学校を対象に毎年実施しており、6月26日には松島第五小学校、6月28日には松島第二小学校のそれぞれ6年生を対象に開催しました。

児童たちは、消費税を例に税金の仕組みや役割について学び、さらには新しい税金を考えるグループワーク等とおして、税に関する理解を深めていました。

また、本物の1億円と同じ重さのレプリカを見た児童たちからは歓声があがり、一人ひとりが1億円の重さを体験し、お金の大切さ、納税の大切さを学んでいました。



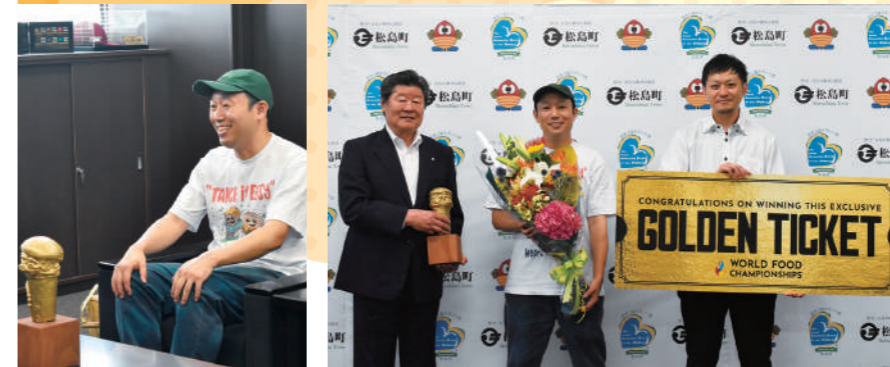
## 「Harry's Junction」が ハンバーガー日本一に輝く！



6月27日から30日の4日間にわたり、さいたまスーパーアリーナで開催された日本一のハンバーガーを決める大会「JAPAN BURGER CHAMPIONSHIP 2024」で、松島町の「Harry's Junction」が見事日本一に輝きました。

7月11日には、優勝トロフィーを手に「Harry's Junction」のシェフ佐藤賢将さんが来庁し、櫻井町長へ日本一の報告をしました。佐藤さんは、「優勝して多くの方から祝福を受けました。松島に日本一を持って来て良かった。今度は世界一を松島に持って帰ってきたい。また、これを機に高城町の商店街の活性化にも繋げていきたい。」と話していました。

優勝した「Harry's Junction」は、11月に本場アメリカで開催される世界大会に出場し、世界一を目指します。みなさんぜひ応援をお願いします！



## わたしのインターンシップ

～加美農業高等学校からインターンシップ生が来ました～

### 1日目 観光行政



カフェ・バイランド等の観光施設へ赴き、実際に施設の業務に取り組んでもらいました。また、教育旅行誘致の打合せも行い、積極的に議論に参加してもらいました。

### 2日目 産業振興行政



町花であるセッコクの培養や、6月30日に文化観光交流館で開催したまつの市の準備、ため池点検業務に取り組んでもらいました。職員の説明を受け、積極的に業務に取り組んでいました。

### インターンシップ生の感想

今回のインターンシップで多くの経験をさせてもらいました。最初は、緊張していましたが、皆様に温かく教えてもらい、すぐ打ち解けることができました。1日目は福浦橋に写真撮影に行き、観瀾亭では貴重な体験をさせていただきました。2日目は、体力的活動でしたが、楽しく、優しくしていただき、緊張なく活動ができました。私は、この体験でより公務員になりたいと思います、ここに入れるようにがんばっていきましょうと思いました。  
2日間ありがとうございました。



町では、6月27日から28日までの2日間、加美農業高等学校よりインターンシップ生の受け入れを実施しました。2日間という限られた時間の中で「公務員とはどのような職業なのか」、「松島町の観光や産業の取組みについて」など様々なことを、観光業務体験やセッコクの培養などの実務を通してお伝えしました。初めてで慣れない中で一生懸命に取り組まれました。

修了証書を受領するインターンシップ生

